

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属：志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

中町 1-20-23

☎042-724-2127



双方向の情報交流

リニア中央新幹線と町田市

町田市内の一角でリニア中央新幹線ルート予定地のボーリング調査現場に出くわしました。そのリニア新幹線駅は、都心の品川駅を基点に次は神奈川県内とあり、その場所はく相模原市緑区橋本>にいうことで話が進められています。

そのルートは一定の幅を持って計画されているために、そのボーリング場所がそのままリニア新幹線ルートになるということはなく、その近くを通ると言うこととなります。

そのルートで言うと、町田市の部分は全て地下にトンネルを掘って、途中で空気口を設置するというのが基本になるようです。その地下も地下50mと言うほどの深さをトンネルにするわけですので、地上にはほとんど影響を与えることはないでしょう。その主旨は、土地所有者の権利が及ばない深さを通り、そのクレームを避けたいと言うのが設置者である「JR 東海」の本音かも知れません。通過ルートの自治体とその住民の声を事前に聞き取り、工事中工につながる問題点をクリアする立場を取っていきます。



ニュータウン環境組合議員に就任

実は町田市のごみの一部は、多摩市の唐木田にある多摩清掃工場にも運ばれ処理されています。この清掃工場では、八王子市のごみの一部も恒常的に受け入れているため、町田市、八王子市、多摩市の間で、ごみの共同処理を目的とする一部事務組合（＝多摩ニュータウン環境組合）が設立されており、この焼却工場はその一部事務組合が運営しているものです。

ごたぶんにみれず、この施設においても、被災地瓦礫の受け入れは東京都の要請に従い受け入れるわけであり、仮にそうなれば、この清掃工場はまさに多摩市と町田市の市境界のところにあると表現できるロケーションですので、町田市側が受ける影響も小山田地区や図師町周辺では、町田市リサイクルセンター（ごみ処理場）の分とで二重になります。

ちなみに、この一部事務組合には議会があり、前記3市の市議会より3名ずつの議員が出て議会運営されるものです。今回、私はこの議員に選出されました。もとより町田市リサイクルセンター（町田市のごみ焼却場）の瓦礫受け入れ問題の安全性に大きな関心を持っている立場ですので、この問題は同様な対応することになりましょう。

私は、その組合議会においても機会を見つけて意見を述べ、事業の内容を質して行きたいと思っています。既に、皆様から意見や質問を一部受けているところですが、どうぞ、町田市政に関する疑問や意見と同じように、この多摩清掃工場の事業に関する疑問や意見もこの吉田つとむ宛に、お寄せ下さい。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



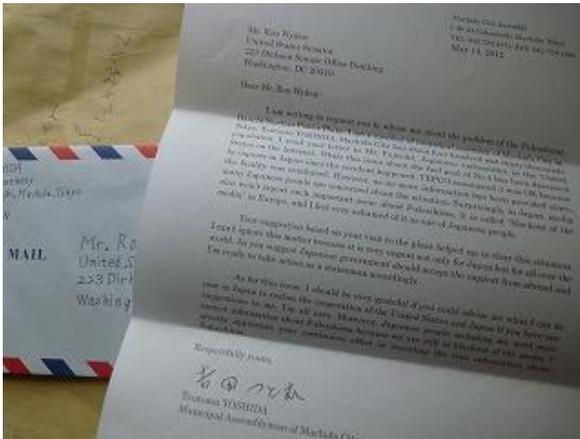
携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

米国上院・ハイデン議員へ手紙

福島第 1 原発を訪れ、同原発 4 号炉の燃料棒プールの損傷による危険性を主張して、その改善を求めるアメリカのロン・ハイデン上院議員（オレゴン州選出）に共感し、今後の連携を得る為の手紙を送りました。2012.5.14 付けのエアメールで出したものですが、今後の経過も含めてHP・ブログにも訳文と併せて掲載していきます。



町田市広報担当部長と面談

(この文はインターン生のレポートです)

今日は町田市役所での研修で、まず市役所の広報担当部長である本多浩子さんと 2 時間弱お話をさせて頂きました。これは広告業界などに興味のある私のために吉田さんがアポを取ってくださったものです。吉田さんは傍観し、本多さんと私でお話をするということだったので少々不安でしたが、本多さんがざっくばらんに大学時代のことやこれまでのキャリアのことを熱く話して下さり私も本多さんへの

興味から色々質問でき非常に有意義な時間となりました。人生での様々な経験がその人を豊かにするし、仕事の上での発案の種ともなる、また色んな人に会って発想や生い立ちなどを知ることで自分のスタンスを築くことができるというお話が強く印象に残っています。

一般の多くの人々が真っ直ぐ物を見るなら自分は斜めから見るのが広報や広告の仕事では大切と聞き、私も物事を多方面から客観的に批評できるよう日頃から意識したいと思いました。また自然と「自分だったら…」と置き換えて考えることで、残りの学生生活の過ごし方のヒントを得ることができた気がします。本多さんの話し方も魅力的で相手に飽きさせないテンポでまとまりある話をしているししゃってそこも良い勉強となりました。コミュニケーション力やプレゼン力も社会人として欠かせないスキルであり、私の今やるべきこと足りないところはまだまだたくさんあることを思い知りました。



(写真右側が本田部長、中央が濱田さん)
(第 30 期研修生 濱田裕子 津田塾大 3 年生
2012/5/9 レポート 取材写真は左に掲載)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com